

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 萩原工業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 712-8502 倉敷市水島中通一丁目4番地	
本票作成	部署名：技術開発部 GTS課				
主たる業種	分類コード	18	業種名：プラスチック製品製造業（別掲を除く）		
事業の概要	化学繊維製造業				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	本社工場		倉敷市水島中通一丁目4番地	
	②	里庄工場		浅口郡里庄町浜中133-2	
	③	賀陽工場		加賀郡吉備中央町西152-8	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 3 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 元 年度 ~ 令和 元 年度 ( 1 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 30 年度)			目標年度 (令和 元 年度)					
	23,538 t CO <sub>2</sub>			23,538 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 30 年度) の排出量					
	①	本社工場		9,802 t CO <sub>2</sub>					
	②	里庄工場		8,940 t CO <sub>2</sub>					
	③	賀陽工場		4,796 t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
			t CO <sub>2</sub>						
			t CO <sub>2</sub>						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量t	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		0.872 t CO <sub>2</sub> / ( t )	0.863 t CO <sub>2</sub> / ( t )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 30 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

平成30年度までは総排出量基準で削減計画を行っていましたが、しかし弊社はエネルギー使用量が年々増加しており、主な要因は環境改善として空調を増設したためです。そのため前年度より、生産効率の改善およびエネルギー効率の良い機器への更新で、原単位当たりの排出量を削減するようにしています。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

各工場で細かい管理による削減目標を設定しており、会社全体ではエネルギー効率の良い機器への更新などの投資による省エネを取組んでいる状況です。また毎月1回省エネ会議を実施しており進捗確認を実施しています。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
全社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産設備照明の順次LED化と人感センサーによるコントロール</li> <li>・工場内圧縮空気漏れ箇所修理（年3回の調査と修理）</li> <li>・生産設備更新による生産量効率改善</li> <li>・工場水銀灯高効率化、事務所照明のLED化</li> <li>・高効率機器（ボイラー、コンプレッサー、生産設備、エアコン、モーター）への更新</li> <li>・熱源の断熱保温、圧縮エアー使用量の低減</li> <li>・デマンドコントローラーによる空調機制御による電力削減</li> </ul>

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
全社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エアー漏れを徹底的に修理し電力削減を行う（年3回）</li> <li>・押出機モーターを高効率モーターへ更新し電力削減</li> <li>・生産設備更新による生産量効率改善</li> <li>・熱源に対する遮熱対策</li> <li>・省エネヒーターによる電力削減</li> <li>・トランス取付型の送電ロス対策省エネ機器の導入</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--